



優勝報告に市役所を訪れた南小のみなさん。右から寺田教諭、神さん、工藤校長、森田市長、古川さん、片山コーチ、堀内さん、工藤さん。

南小見事2連覇を果たす

全日本卓球選手権ホープスミニ

十一月二十四日、三重県営体育館で開かれた「全日本卓球選手権大会」ホープスミニ(小学三・四年)で、南小学校(工藤秀四郎校長、児童数六百十七人)が大活躍。男子は神健介さん(四年)が昨年に続いて史上初

の二連覇、女子は昨年三位の古川史子さん(四年)が接戦の末見事勝ち残り、同校は二年連続優勝(男女)に輝きました。また、このほか工藤さくらさん(四年)が三位に、パンビ(一・二年)で堀内美里さん(二年)が六位に入りました。

同校では同月二十六日、工藤校長や監督の寺田昭郎教諭、選手などが市役所を訪れ森田市長に優勝を伝えました。これに対し森田市長は、「南小のみなさん、本当におめでとう。良く頑張りました。これからも一生懸命スポーツと勉強に励んでください」と称えましていました。

同校は、監督の寺田教諭(50)とコーチの片山浩一さん(33 市職員)が指導に当たり、これまで柳引英嗣さん(現五一中二年)、堀内美和さん(現五三中三年)をホープス大会で優勝させた実績を持つなど、卓球では全国的にその名を知られています。しかし、特別や合宿など特別な訓練は一切やらず、児童の自主性に任せる練習が基本。寺田教諭も「何も言わなくても、子ども達が自らやってくれます。全国大会でも笑顔が絶えませんでした」と話していました。



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和61年

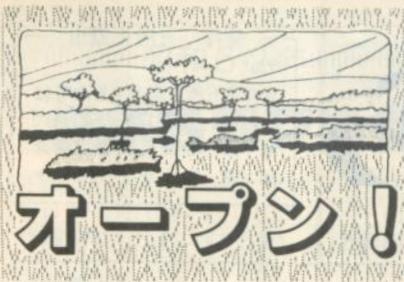
No.629

12-15

わたくたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。



都市としての魅力が いちだんと向上

市が新町・布屋町地区に整備を進めてきた「みずとみどりの小公園」が完成し十一月二十三日、そのオープンを記念するテープカットと竣工式を行い、完成を祝い合いました。

この日の午前十時四十分、森田市長、川浪市議会議長、

活力とうるおいのある 街づくりの弾み

高尾和彦県企画課長、それに村上商工会議所会頭の四人が、花火を合図にテープカット。と同時に多くの市民が待ちかねたようにドッグと公園内に入り、新しい公園の誕生を喜び合いました。

この後引き続き、地元国会議員をはじめ来賓多数を歓迎して式典を挙行しま

したが、森田市長は「この公園の完成を契機に、活力とうるおいのある街づくりに弾みがつくものと確信しています」と式辞を述べました。

この公園は、市が昭和五十八年四月に国土庁から地方都市整備事業のパイロット事業として「水緑都市モ



オープンにあたって喜びのテープカットをする。左から高尾県企画課長、森田市長、川浪市議会議長、村上商工会議所会頭



子ども達に人気のじゃぶじゃぶプールと噴水
モニュメント



「ちょっとひと休み」……シェルター（東屋）



夏には涼しい日陰となるパーゴラ（藤棚）

●市民待望の・・・ 「みずとみどりの 小公園」



今年春、小学校に入学した子ども達の手形を彫ったコンクリート平板

テル地区」の指定を受け、私達の祖先が長年の努力によってつくり上げた堰（用水路）を再生し、うるおいのある都市づくりをと翌年度から三年計画で整備を進めてきたもので、総事業費は約一億九千五百万円です。

その面積は約二千三百平方メートルで、中には野外ステージのあるイベント広場、たたくと「シーハイル」のメロディーを奏でる欄かんのある太鼓橋、屋内ギャラリー、じゃぶじゃぶプールのある噴水モニュメント、パーゴラ（藤棚）、シェルター（東屋）などが配置されています。さらに水路、生垣、樹木等によって囲まれた複数の小さな広場をポケット的に設け、ベンチやテーブルを配するなど、ゆつくりとくつろげる憩いの場となっています。

また同公園には、今年四月に市内十八の小学校に入学した一年生六百二十八人の児童の協力を得て、その手形を彫った「手形模様コンクリート平板」を園路や広場に敷いているほか、トイも完備（新町地区の下水道工事が十二月中に完了するので、それと同時に使えます。



「シーハイル」のメロディーを奏でる太鼓橋



公園を散策する市民



屋内ギャラリー

用できます）しています。公園の名称も、この公園が市民に愛され親しまれるよう、広く市民に募集し、四百四十三通の応募案の中から決定（漆川の新谷祐美子さん応募案）しました。同公園は、市街地中心部に位置しているとともに、近くには働く婦人の家・保健センターや西北中央病院をはじめ幾つかの医療施設などもあり、多くの人々の利用が見込まれます。

本市は同公園の完成によって、都市としての魅力がいちだんと向上したといえます。

ふりかえって

今年、春の心配された天候も持ち直し、稲作は平年作以上を確保できました。また、りんごも良好な成育により、ますますの収穫でした。

このような状況の中で、津軽半島が「半島振興対策実施地域」の指定を受けたほか、広域ごみ処理施設「西部衛生センター」が完成し



津軽半島が「半島振興対策実施地域」に指定(3.31) — 写真は山崎国土庁長官(右)に指定を陳情する森田市長(右から3人目)



大規模水防訓練を実施(7.11)。訓練を見守る森田市長(中央右)と黒石消防長(同左)



豪雪状況視察のため政府調査団が来県(2.10)。本市のリンゴ園を視察する団長の白川国土政務次官(右)。枝折れの状況などを説明する森田市長(右から3人目)



「少年・幼年消防クラブ」結成される(5.29)。森田市長からミニまといなどを受ける子ども達



青森職訓短大から初の卒業生59人誕生(3.20)。写真は辻茂校長(中央)から卒業証書を受ける卒業生



県民スポーツの祭典「第41回市町村対抗青森県民体育大会」が開かれる(8.23~24)。選手宣誓する佐藤寛保さんを陳情

今年の主なできごと

- 1 1 新年名刺交換会を開く
- 3 成人式を行う
- 5 消防団出初式を行う
- 24 しきしまコミュニケーションセンター完成
- 28 市豪雪災害対策本部設置
- 28 市行政改革懇談会設置
- 2 8 井上孝自民党災害対策特別委員長が本市の豪雪状況を視察
- 9 11 第十六回五所川原雪まつり
- 10 政府調査団が本市の豪雪状況を視察
- 22 市文化奨励賞、スポーツ賞贈呈式
- 25 栄小学校完成
- 3 10 市議会第一回定例会(〜24)
- 20 青森職業訓練短大から初の卒業生が誕生
- 31 小曲地区に農村婦人の家完成
- 31 津軽半島が「半島振興対策実施地域」に指定
- 31 「市行政改革大綱」を策定
- 4 25 春のクリーン作戦スタート
- 5 29 おはようジョギングがスタート
- 5 12 県首脳部に市の重点事業を要望
- 13 森田市長が田植え、人工授粉を激励(〜14)
- 29 少年・幼年消防クラブ結成
- 6 3 消防団観閲式を行う
- 5 3 市庁舎前おまつり広場に朝市が店開き
- 9 5 市議会第二回定例会
- 11 9 国道一〇一号前田野目バイパス開通
- 19 11 大規模水防訓練を実施
- 28 19 松島小プール完成
- 28 11 県議会土木公営企業常任委員会に市の重点事業を陳情

日本海沿岸道など19件を要望

西北地方行政連絡協議開かれる

県が各広域圏から、その広域圏が抱えている問題点や要望などを聴取し、それを今後の県政に反映させるための「地方行政連絡協議会」が十一月十八日、県五

所川原合同庁舎で北村知事、県幹部職員、西北五の市町村長など合わせて約六十人が出席して開かれました。本市を中心とする津軽西



県五所川原合同庁舎で開かれた西北地方行政連絡協議会

会会長・森田市長)では、「日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進」「七里長浜港と東北縦貫自動車道浪岡インターチェンジ、新青森空港と結ぶアクセス道路の早期建設」「五所川原大橋、新津軽大橋の建設促進」「国道三三九号五所川原〜鶴田間バイパス建設促進」「青森職訓短大への情報システム科増設」など十九件を要望。

これに対し、県側から「西北五の振興のため、これらの事業が促進されるよう関係機関に強く働きかけていきたい」との回答がなされました。

最後に、広域圏を代表して森田市長が「要望事項は、西北五の発展のためには必要不可欠のものばかりです。県の特段のご高配をお願いしたい」とあいさつし、同協議会を終りました。



毎日2キロを11年間専任 敷島町の平川さん

冬は雪片づけ、夏は清掃、草刈り

敷島町の平川豊作さん(76)は十一月二十日、道路愛護等の功労者として県知事表彰を受けました。



吉岡助役(右)から表彰状の伝達を受ける平川さん(左)。中央は山田建設部長

平川さんは、昭和五十年から十一年間にわたって、冬期間は国鉄五能線で分断されている旧市内難田地区から一ツ谷を結ぶ農道約二キロの雪かきや雪片づけを、また、夏は市道や農道の雑草の刈払い、側溝の泥上げ等の奉仕作業をほとんど毎日のように続けてきました。このため、この農道を利用し学校に通っている子ども達や買い物に行く主婦達か

ら「大変助かる」と感謝されています。

この日、平川さんは青森市内で行われた表彰式には出席できなかったことから表彰状は翌日、市役所で吉岡助役から伝達されました。平川さんは、「社会に少しでも役に立てばと思って始めた。これからは身体が続く限り続けていきたい」と話していました。

ハルニレる本を記念植樹 五所川原郵便局

簡保創業70周年で

五所川原郵便局(佐藤廣局長)では十一月十七日、市庁舎前おまつり広場内で



局会佐藤局長から左の三浦財政部長、佐藤局長、三浦財政部長、佐藤局長

簡易保険創業七十周年、郵便年金創業六十周年を記念し、市の木であるハルニレ(三本)三本を植樹しました。

この植樹は、簡易保険や郵便年金の資金融資などについて、広く市民に理解してもらおうとおまつり広場内で行われたもので、佐藤局長ほか同郵便局職員、佐藤喜丈簡易保険加入者の会長、市から逆瀬川総務部



教育環境の整備にと照度計23組寄贈

学校薬剤師会

市の学校環境衛生の維持、改善に貢献している五所川原市学校薬剤師会



森田市長に目録を手渡される葛西会長(左)。右は鈴木教育長

照度計は、教室や体育館などの明るさを調べるのに必要なもので、森田市長は「好意に感謝します。十分活用させていただきます」とお礼を述べました。
市では、これを小・中学校二十三校に一組ずつ備え役立てることにしています。



社会福祉と5万9千円余

津軽信金昭和パール会

津軽信用金庫五所川原支店

店の昭和パール会(佐々木伯男会長)では十一月二日、佐々木会長と木村静逸同金庫五所川原支店長が市役所を訪れ、社会福祉に役立ててくださいと五万九千三百十八円を寄付、森田市長に目録を手渡されました。



森田市長に目録を手渡される佐々木会長(中央)。左は木村支店長

このお金は去る

十一月二十二日、同会が会員を対象に大町のレストラフ藤吉郎で開いた「家族同伴忘年パーティ」で参加者から募金したものです。
市では、これを市社会福祉協議会の福祉基金に預託しましたが、同会からの寄付は今回で十二回目となり、関係者から大変感謝されています。



福祉向上にとる万回寄付

県庁生活協同組 五所川原支店



森田市長に目録を手渡される飯田支店長(左)

県庁生活協同組 五所川原支店(飯田稔支店長)では十一月二十日、飯田支店長が市役所を訪れ、福祉向上のために役立ててくださいと三万円を寄付、森田市長に手渡されました。
市では、これを市社会福祉協議会の福祉基金へ預託しました。



たばこは、市内から買ひましょう。



マイルドセブン 1箱(220円)につき、41円40銭がたばこ消費税として市の収入になります。

12月は
市県民税 第4期
健康保険税 第6期
の納期です
(市収納課)

「あなたのポケットにも一冊」 62年版県民手帳

ますます便利で使いやすくなりました。

《主な内容》

- 日記編：こよみと月間予定表、日記、天気録
- 資料編：県の概要、都道府県勢、市町村勢
- 名簿編：国会議員、県議会議員、行政機関、教育施設、文化体育施設
- 便覧編：年令早見表 別冊：住所録 価格330円

手帳のほしい方は市秘書企画課統計調査係(☎352111 内線318・319番)へお問い合わせください。

年末年始の交通安全運動

12月15日～1月5日

最重点目標は飲酒・暴走運転の追放



飲酒・暴走運転の末電柱に激突、運転者が重傷を負った事故現場 (市内田町で)

年末年始の交通安全運動が、十二月十五日(月)から一月五日(月)までの二

十二日間、県下いっせいに行われます。この時期は忘年会、新年

会、正月など一年のうちで最も酒を飲む機会が多く、さらに道路も積雪や凍結でスリップしやすくなります。また、子供たちは、道路でミニスキーやスケート遊びをするようになります。このような危険な遊びはさ

せないようみんなで注意し、あげてください。今年の交通事故をふりかえって見ますと、飲酒・暴走運転など無謀な運転によって死亡事故をおこすというケースが多発しています。したがって、今回の運動は、飲酒・暴走運転の追放を重点目標に掲げ、実のある効果的な運動を展開していくことにしました。市民の総力のもとに、年末年始は、無事故で乗り越えたいものです。

- ②歩行者、特に子供と高齢者の交通事故防止
 - ③踏切事故及びスリップ事故の防止
 - ④シートベルトの正しい着用の徹底
- 加害者・被害者ともに悲惨な状況に追い込まれる交通事故は、起こさないよう十分注意しましょう。

**冬休み……
子どもの事故
をなくそう**

冬休みに入ると、子供たちは、解放感などから、せ

つかく身についた正しい交通ルールや安全な行動を忘れがちになります。家族みんなで交通安全について話し合いましょう。

**暴力団の資金源になる事業や取引
きにかかわらないようにしよう**
市・地区防犯協会・警察署

水道管の凍結に「注意を!!」

これから、日毎に寒さが厳しくなり厳寒期にはいると、水道管の凍結や破裂事故がおきます。

とくに気温がマイナス摂氏四度以下になると、防寒等の不完全なものは凍結したり、破裂することがありますので、次のことに注意してください。

▽水抜栓・不凍栓を備え付けた場合

長い間家を空けるようなときや、就寝前には必ず水抜栓・不凍栓のハンドルをしっかりと止まるまで閉め、蛇口を一杯に開いてください。

▽電熱ヒーター利用の場合
ネズミの害を防ぐため、

立ち上がり部分をボックスで囲むようにしてください。

▽むき出しの管や、屋外に蛇口がある場合

蛇口や、水道管の立ち上がりなどの露出部分に、保温材料(毛布類・コモ等)を巻き付けるようにしてください。

▽凍結防止の放水はやめてください。

凍結防止のため水を出しつ放しにすると、メーターが次第に上がり、春の検針精算の際、料金にハネ返り思わぬ支出となりますので、放水はやめてください。

(市水道事業所)

もしも、凍らせてしまったら……

軽い凍結の修理の仕方
●凍結したときは、露出している管(保温筒などは取りはずす)や、蛇口などにタオルかぞうきんを巻きつけ、その上からお湯をゆつくりかけると、軽い凍結ですと水が出るようになります。

直接熱湯をかけた時、火を当てたり、また電気を直接流す解氷などは、蛇口の破裂や火災の危険がありますので十分注意ください。

●それでも解けないときは、お近くの市指定水道工事店にお申し込みください。

工業統計調査にご協力を

製造業を営む皆さん、今年も全国いっせいに「工業統計調査」が実施されます。

12月31日現在での調査のため、年末年始の忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

皆さんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、ありのままお書きください。

調査範囲—製造業に属するすべての事業所が対象となります。

調査項目—事業所名、従業員数、製造品出荷額、原材料使用額などです。

この調査についてご不明の点は、市秘書企画課統計調査係（内線318・319番）へお問い合わせください。

国民年金の保険料を 忘れないで納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

もし、納付期間内に納めていなくても、不慮の事故などにあっても、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられません。

国民年金は公的制度ですが病気になったり、事故にあってから保険料を納めても、年金は支給されません。

また、未納期間が長くなると、長寿生活の支えとなるべき老齢基礎年金がきわめて低額年金となったり、最悪の場合には全く受けられないことにもなります。

納め忘れていた方は、早めに納付してください。

市役所の電話番号は352111番

農業委員選挙人名簿を作成

有資格者はもれなく申請を!

市農業委員会では、農業委員の選挙人名簿を作成します。これは、法律に基づいて1月1日現在で行われるものです。農家のみなさんは、「選挙人名簿登載申請書」を提出してください。

選挙人名簿の登載申請用紙は、12月25日頃に行政連絡員（旧市内は農事実行組合長）を通じて各農家に配布します。農家のみなさんは、それに記入のうえ1月10日までに行政連絡員（または農事実行組合長）にお渡しください。

▷選挙資格のある人

- 市内に住所があり、10アール以上の農地を耕作している世帯で、年間60日以上耕作に従事している人
- 昭和42年4月1日以前に生まれた満20歳以上の人で、農家世帯と同居している親族（6親等内の血族配偶者、3親等内の姻族）
- 10アール以上耕作している農業生産法人の組合長、または社員（年間60日以上耕作に従事している人）

▷記入事項

- ①申請者の住所・氏名（押印してください）
- ②耕作面積
- ③選挙権のある世帯員の氏名、続柄（世帯主からみた続柄を記入）
- ④生年月日

来年は、農業委員の任期(3年)満了に伴う選挙が行われますので、選挙資格のある農家の人はもれなく記入のうえ提出してください。

申請用紙が配布されなかったり、記入上不明な点がありましたら市農業委員会（☎内線229・230番）へご連絡ください。

新年度の保育所 入所申請の2次 受付をします

来年4月から子どもを保育所に入所させたい方で、まだ申請書を提出していない方、及び申請書を提出してまだ面接を受けていない方は、1月12日から1月31日までに市福祉事務所児童係へおいでください。

なお、おいでの際には、お子さんを家庭で保育できない事情等について詳しくお聞きする面接調査を行いますので、止むを得ない事情がない限り、申請児童のお母さんがおいでください。

▷持参するもの

- ①印鑑
- ②健康保険証（同居家族全員の）
- ③昭和61年分の源泉徴収票（入所申請児童と同居の扶養義務者が給与所得者の場合）

▷問い合わせ先

市福祉事務所児童係
（内線 243番）

検察審査会を知っていますか?

●**検察審査会とは** 選挙権を有する国民の中から選ばれた11人の検察審査員が、いわば一般の国民を代表して検察官が事件起訴しなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを主な仕事とするところです。

犯罪の被害にあった人や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として、検察審査会に申立てがあったとき審査を始めます。

●**審査の方法** 検察審査員全員が出席し、審査会議を開いて、事件の記録を調べたり、必要に応じて証人を呼んだり、実地見分をしたりして不起訴処分のよしあしを審査します。

●**審査の結果** 更に詳しく捜査をすべきである（不起訴不当）とか起訴をすべきである（起訴相当）という議決があった場合には、検察官はこの議決を参考にして事件を再検討します。

相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

詳しくは、**弘前検察審査会事務局**（☎0172③4321番 弘前市大字下白銀町7番地 裁判所内）にお問い合わせください。

昭 和 6 2 年

新年名刺交換会

- ▷日時 昭和62年1月1日 午前11時
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷会費 1,500円
(申し込みと同時に納入ください。)
- ▷申し込み締切 12月20日(土)
- ▷申し込み先 市管理課又は
五所川原商工会議所
- 主催 五所川原市・五所川原商工会議所・市内農業協同組合懇談会



入会者募集 あすなろ民謡同好会

民謡や舞踊、カラオケの好きな方、あなたの趣味や特技を地域福祉の向上のために役立ててみませんか!

未経験者も大歓迎です。入会希望の方は、小田桐忠男さん(蓮沼☎354506番)又は山形功さん(吹畑☎354844番)へご連絡ください。

短

歌

津軽アスナロ五所川原支部
 昨年の大雪の惨禍思いつつ秋の日和を庭囲いする
 中庭にいつのまに殖えし茅切草黄色の小花つらつら愛し
 こけし師はこけしの顔にそっくりと友らの瞳
 こけし師に走る
 菊の花を胸に抱えて帰ったり冷たき夜に強き香のする
 遠き遠き夕日眩しく丘の上八十歳の吾のただに眠たく
 まのあたり皇族方を押し来てまた常のごとボランテアに励む
 青山 栄治
 三上きよみ
 北川要二郎
 赤坂千賀子
 赤坂千賀子
 楠美 チヨ
 堀内きみ子

市の年末年始の業務案内

●本庁と各支所は12月28日(日)から1月4日(日)まで休みます。

ただし、本庁の市民課、収納課、会計課(支払い業務を除く)は、12月29日、30日は平常どおり、31日は午前中窓口業務を行います。

なお、年末は窓口が混み合います。印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は早めにどうぞ。

●西北中央病院は、12月28日(日)から1月4日(日)まで休み、1月5日から診療を始めます。

●水道の故障修理の受け付けは、12月27日(土)から1月5日(月)まで元町浄水場(☎342639番)で行います。

●図書館は、12月26日(金)から1月5日(月)まで図書館の閲覧と貸し出し業務は行いません。

●中央公民館、歴史民俗資料館は、12月27日(土)から、また三道会館、市民文化会館は同日午後から、それぞれ1月4日(日)まで一般開放は行いません。

●市民体育館は、12月27日(土)から1月5日(月)まで一般開放は行いません。

ごみの収集は12月30日まで

ごみの収集は、12月30日(火)まで行います。来年は1月5日(火)から平常どおり収集いたします。

なお、野里埋立地の燃えないごみの引き受けは12月31日(水)午前中まで、また来年は1月3日(土)から平常どおり引き受けます。

燃えるごみとし尿

中央衛生センター(高瀬)と西部衛生センター(稲垣)の燃えるごみの引き受けは、12月30日(火)まで。

また、中央衛生センターのし尿の引き受けは12月27日(土)まで行います。

燃えるごみ、し尿とも1月5日(月)から平常どおり引き受けます。

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎35-2019番

(救急医療部会)